



（なんぷう）
南風

【題字】南
クワ初代理事長

発行所
鹿児島市田上八丁目
21番3号
学校法人 南学園
鹿児島医療福祉
専門学校
TEL (099) 281-9911

A-1から

理事長 南 正義



今、AI（Artificial Intelligence）がブームになっている。人工知能とは、人工的にコンピュータ上で人間と同様の知能を実現させようという試み、或いはそのための一連の基礎技術を指す、とのことだ。皆さんは、その言葉を聞いて、どのようなことをイメージするだろうか？SF映画に出てくるようなロボットが、人間のように振舞う、そんなイメージを持つ人も多いのではないだろうか。ロボットという言葉が世に出てきたのが1923年といわれており、今からおよそ100年前のことである。皆さんもお馴染みのまんが「鉄腕アトム」の出版が1952年からだそう。最近の本や新聞、インターネットなどを観ると鉄腕アトムの様なロボットが、間もなくどこかで誕生するのではないかと、もしかしたら既に誕生しているのではないかと、とさえ思えてくる。

う。多くの大きな失敗を乗り越え、小さな成功を繰り返してこられた。現在脚光を浴びるようになったのは、脚光を浴びることなく研究を続けた多くの研究者たちの弛まぬ努力と、諦めない夢を実現しようとする強い意志が今現実のものとなってきたからである。希望だけではなく、信念がそこにあったのである。我々は、その成果に大きな驚きを感じている。人類とは、なんと素晴らしいものか。

およそ30年後の2045年には、シンギュラリティ（人工知能が人類の知能を超えるとき）が来るといって研究者がいる。人類が作り出すのではなく、コンピュータ自身が自らを成長させ、人類を超えるというのだ。人間は脳をわずかに10%しか活用していないとアインシュタインが本言に言ったかは定かではないが、もしそれが真実だとすると、100%活用出来るならばまだまだコンピュータなんぞに負けはしない、と思う人もいるかもしれない。先日、日本経済新聞のアンケートでは、およそ2割の人がシンギュラリティは起こらない、とも言っている。はたしてどの様になるのか。この勢いをみると、その時は思っているより早く訪れるというのではないだろうか。

われらの状況を類推し、判断を行う。そのとき人類とコンピュータとの関係は、活用なのか依存なのか、それとも別のものなのか。確かに内包するリスクは存在するが、一方で大きな可能性を秘めていることに間違いはない。様々な分野で長年研究が続けられて、未だ解明にまで至っていないことが、スピードを持って解明に進み、人類が行くことのできない宇宙の遙か彼方での高度な探索が可能になり、昆虫の様に小さなロボットが活躍する。

さて、人工知能について考えることで改めて痛感させられることがある。それは、この地球上にある全ての生物は素晴らしいことだ。地球が誕生して数十億年の中で、様々な生存競争を生き抜いてきたのが、現在の昆虫なども含めた我々だ。我々のことは、まだまだ知らないこととや分らないことも多く、驚かされることばかりである。しかし何億年の時間で培ったものは、環境に適応した結果と一言で言い尽くせない程に不思議で、実に理にかなっていることが多く、そのことにも大きな驚きや感動を感じる。人類においては、二足歩行を行い、脳の発達を実現した。そのことにより、より複雑かつ高度で豊かな感情や思考などを可能にし、文化や芸術なども生み出した。何かを慈しむ想い、逆境から立ち上がる力強さ……。

「人間らしさとは？」
今、改めて問い直される時かもしれない。

最後に、この言葉をお借りして締めくくりたい。

「人間は神がつくったということ。僕は信じられない。神が常すぎ、不完全すぎる。しかし自然が生んだとしたら、あまりに傑作すぎるように思うのだ。」

武者小路実篤

社会はあなたを必要としている （学生の皆さんへ）（本年度就職講話講師）

末原社会保険労務士事務所 代表 末原 勉



医療福祉のために勉強している皆さんの姿を見ると、感謝しかありません。皆さんが一人の人間として生きていく仕事として選んで下さったのが、医療福祉です。病気の人の、老人など、弱い立場に立った人を助けて下さる仕事です。社会には強い人もいますが、その人もいつか老人となり、不幸にも障害を負ったりすることもある、なにか起こるかわかりません。人間は強いようで、弱いのです。弱い人に目を向ける社会は、助け合いのある社会です。社会は助け合いなくしては発展しないし、幸福もありません。

南学園の教育理念に、自他一如の精神「自己と共に他者をも大切にすること」という言葉があります。華厳経の教えと云われていますが、この精神で人類が生きていけば、みんな幸せになれると思います。皆さんは、この精神を人に社会に伝えて下さる仕事に従事します。皆さんはまさしく世の光、地の塩です。建学の理念「真愛」の精神、即ち生命の尊重と人間愛を具体化するところだと思えます。

社会には、悪いことの連鎖によって不条理、理不尽もあり、また、まじめに生きる人が苦勞することもあります。しかし、みんな被害者であり、また加害者なのです。誰かが、悪いこと

連鎖を、良いことの連鎖に転換させなければなりません。できただけでもいいのです。ひとつひとつの小さなことも、自他一如の精神が伝えられていくことが大切です。それを皆さんがして下さい。感謝しています。心ある人はあなたを見ています。皆さんは、希望です。自己の確立を見せてくれるからです。専門的な知識、技術を必死に勉強し、それを仕事とします。皆さんの仕事は、濡れ手で粟を手にするような大きな報酬はみこめませんが、地道です。そういう生き方に誇りを持ち、人間として生きるほどの収入を得て、人の役に立つ、それが皆さんです。人間として輝いています。

私は皆さんと接していて、皆さんへは感謝しかなく、また皆さんが誇らしくてなりません。しかし、皆さんも生身の人間です。くじけるときもあるでしょう。プチ切れる時もあるでしょう。そういうときの指針が必要です。何か、座右におく書を見つけて下さい。ジェームズ・アレンの「原因と結果の法則」とか、ヴィクトール・エミール・フランクルの「夜と霧」の解説書として齊藤啓一氏の「フランクフルに学ぶ」とか、ジョセフ・マラーフィーの「信念による成功法則」とか、いろいろあると思います。そして、先生方に相談したり、友人と話し合ってください。

あきらめない皆さんがいる限り、きっと社会、世界は良い方向へ向かうと確信します。皆さんの力を貸して下さい。よろしくお願いします。

心耳

この夏に読んだ本に、外山滋比古の「思考の整理」

学」がある。その主題となっているのは、のびやかで自由な思考を行うためには、グライダール人間よりは、飛行機人間となるべきだということ。

いわく、「グライダールは、引張られて動き滑空するが、自力で飛ぶことはできない。一方、飛行機はエンジンを持ち、自由自在に大空を飛ぶことができる。」

「人には、グライダール能力と飛行機能力とがある。前者は先生と教科書から教わり、受動的に知識を得るもの、能動的に自分でものごとを發明、発見するものが後者。両者は一人の人間の中に同居している。グライダール能力を全く欠いていては、基本的知識すら習得できない。また、何も知らないで、独力で飛ぼうとすれば、どんな事故になるかわからない。しかし、現実には、グライダール能力が圧倒的で、飛行機能力はまるでなし、という人が多い状況がある。」

さて、本校の学生の場合はどうであろうか。専門職を目指し目標達成に向けて努力はしているが、講義等への取組みの状況を見ると、割合としてはグライダール人間型が多いのではないだろうか。そうした状況からは学び取ることの喜びも十分にはわかっていないし、積極的な自らを伸張させる思考や発想も出て来ないのではないかと懸念する。

多様に進化し続ける医療福祉の現場で若者が生き抜いていくためには、グライダールが進化論の中で示した順応性の考え方を参考にして、講義や臨地実習等の学びからできる限り多くのスキルを身につけ、専門職としての順応性を高めることがカギとなる。

専門職を目指す皆さん、全くのグライダール人間から、少しずつでも飛行機人間の部分を増やす努力をしてみようではないか。そのことが必ず、大きな発見と、成長・進化を皆さんにもたらすことになるでしょう。

教務部長 野元信一郎



看護学科1年

オープンキャンパスにお越しただいた皆様は、将来、医療や福祉の道を歩もうとしておられると思います。そこには不安もあると思います。私も、勉強についていけるのか、クラスに馴染めるのか、最初はとても不安でした。

私も昨年の7月にオープンキャンパスに参加して、先輩方の体験談発表を聞きました。今度は話す立場になっていたので不思議な気がします。私が看護師を目指すきっかけとなったのは、小学生の頃の入院の経験です。当時の私は、親が恋しくて病室と言った現実が辛くていつも泣いていました。そんな私に看護師さんは穏やかに声をかけて下さり、時には厳しく治療に向き合えるように接してくださいました。進路を考えた時、過去の自分のように苦しい思いをしている患者様を当時の看護師さんのように支えたいと思ったのです。

本校は身だしなみ等の校則が厳しいのですが、医療従事者を目指す者として必要性は十分理解できています。この厳しさが命に関わる者としての自覚と成長を促すのだと実感しています。学校生活は、講義が1コマ90分あり疲れてしまうこともありますが、一人暮らしをしながら家事も大変だと感じます。しかし、先輩方は私達に親切に教えてくださり、良きアドバイスをくださいます。クラスの仲間とは、宿泊研修やレクリエーションを通して団結力を高め、苦しいことや難しいことも助け合いながら乗り越えることができるよう絆を深めています。



歯科衛生学科1年

4月に入学してから約3ヶ月が経ち、改めて入学前を振り返ってみました。私が本校への進学を決めたのは、高校2年生の時にオープンキャンパスに参加したことがきっかけです。中学2年生の頃から歯の矯正をしていた私は、治療に通う度に優しく声をかけをし、安心を与えてくれて、かつ丁寧な治療を行ってくださる歯科衛生士さんの姿を見て、この仕事に興味と憧れを抱きました。

オープンキャンパスでは、実習室で実際に器具に触れ、使い方を練習させてもらいました。初めての体験で、とても楽しく、熱中してしまつたのを覚えています。高校3年生の時に2度目の参加をし、先生と学生の距離が近く勉強にも集中して取り組める環境に魅力を感じ、本校への入学を決めました。



入学してから毎日専門的な知識を学び、勉学に励んでいます。



理学療法学科1年

皆さんこんにちは。私は、入学して3か月となります。同じ目標を持つ仲間達と日々楽しく学園生活を満喫しています。

私が受けている授業の内容は、理学療法士になるためのものです。その内容について、社会人の方も、現役高校生の方も不安に思うことがあると思います。例えば、文系だけど大丈夫なのか、物理を習っていない、生物が分からない等。私も1年前に同じような不安を抱えていました。しかし、心配しなくても大丈夫です。先生方が基礎からしっかりと教えて下さいます。そして、自分自身が「理学療法士になりたい」という強い気持ちを持っていれば、自然と身につけていきます。「理学療法士になりたい」という強い気持ちがあれば、知識を得るために貪欲になることができます。何よりも自分の気持ちに忠実に下さる先生方、講師の先生方が私たちの学校には沢山いらっしゃると思います。

入学する前には入学試験がありますが、私は国語・数学の2教科から1教科に絞って、過去の試験問題を参考にし、漢字検定の問題集等で漢字の勉強もしました。面接は集団面接でした。面接では、自分の意見をはっきり伝えることが重要だと思います。そして、「なぜ自分は理学療法士になりたいのか」「志望動機を自分の中で整理しておいた方がいいと思います。無事入学が決まったら、入学までの期間は遊ぶのもいいですが、骨や筋肉、その他の器官の名称や機能について勉強しておく、入学後、楽になるかもしれない。これは、入学前に何も準備をしていなかった私自身が痛感していることです。私が昨年この鹿児島医療福祉専門学校を選んだ決め手を最後にお話します。それは、知識や技術だけでなく、医療従事者としての心構えも学べる所です。私は、建学の理念である「真愛」という言葉に強く心惹かれました。患者様に対する奉仕の精神があつたその医療人である私は考えています。入学したての自分とさえ、この「真愛」と言う、自己を愛するようにならざるを得ない信念として持つことができた。

オープンキャンパス在校生体験談発表
「夢実現に向かって熱き思いを語る」

平成28年度のオープンキャンパスは6月25日・7月23日・8月20日・9月17日の4回開催されました。全体会は理事長あいさつ、学校長概要説明の後、在校生による体験談発表があり、その後、各学科にわかれ、昼食をとり体験学習に取り組みました。ここに、各学科代表の発表内容を紹介します。



介護福祉学科1年

私が介護福祉の仕事に興味を持ち始めたのは、母の勤めるデイサービスの夏祭りボランティアに参加したことがきっかけでした。ボランティアの中で、車椅子の移動介助や利用者様の話し相手をしていただき、ありがとうございました。母が「今日は楽しかったよ。ありがとうね」と言ってくださり、非常に嬉しくなりました。この体験がきっかけで私は介護福祉士を目指すようになりました。

私が本校の介護福祉学科を選んだ理由は、本校に在籍している先輩方に本校の校風や様子について話を聞き入学を勧められたことと、オープンキャンパスに参加し、学校の校風や雰囲気や自分の目で見て理解し、本校に惹かれたことです。入学当初は、高校の時とは違う90分の授業に集中してついていけないか、また専門科目を理解することができるのか等多くの不安がありましたが、各科目の先生方の教え方も一つ一つ丁寧で分かりやすく、90分という長さを忘れてしまふほど楽しくて工夫された授業になっており、当初の不安は解消されています。

クラスメートには、高校からの新卒の学生や社会人入学生など、様々な年代の人がいます。しかし、「介護」という新たな分野のスタートラインは皆同じで、学習・実習・学校生活・様々な行事という同じ時間を過ごす中で、お互いに刺激を受けあい、絆を深め、今では同じ目標を持つ大切な仲間と感じ、その仲間と協力しながら楽しく学習に取り組んでいます。また、本学科は平成元年より介護福祉士の養成施設として始まり、私たちが28回生になります。多くの卒業生が今も現場で活躍しており、そうした卒業生が来校し「卒業生と語る会」が設けられ現場の状況報告や、これからの学習や実習に向けたアドバイスや就職に関する話や就労体験などがある中で、安心して実習が出来ると感じております。

本校は、介護福祉士の資格を取得する為には、最適な環境であると思います。是非この鹿児島医療福祉専門学校へ入学して一緒に介護福祉士になるべく学んでみませんか。



これから先、困難や辛いこと、挫折を経験することがあるかと思いますが、看護士を目指す度に「なぜ、看護士を目指すのか」と自分に問いかけ、初心を忘れずに日々の努力を積み重ねていきます。そして、患者様の思いを尊重し、生涯を通じて学習し続ける看護士を目指します。

います。高校とは異なり、90分間の講義で、最初はきつと感じることもありましたが、歯科衛生士になるために必要なことを多く学ぶことができ、興味を持つ講義に取り組んでいます。現在は本格的な実習も始まり、技術面でのスキルアップを目指して頑張っています。クラスメートで役割分担をして、実際に口腔内に触れながら練習することができるようになり、緊張感の中で実習に取り組むことも技術向上につながっています。6月には、幼稚園や小学校に先輩方が行き、歯磨き指導を行う、「歯と口の健康週間実習」があり、私たち1年生は先輩方の補助として実習に参加しました。学年に合わせた分かりやすい指導を常に笑顔で行う先輩方の姿に、とても感動し、目に焼き付けました。生活面でも女性としても先輩方から学ぶことは多くあります。歯科衛生士学科では、先輩との交流の場が多いため、先輩の行動を見習い、自分自身を成長させることができます。学校生活では、新入生歓迎会や宿泊研修など、様々な行事があり、クラスメートとの仲もより深まって、すごく充実しています。何か悩みがある時も、先生方に気軽に相談したり、仲間を支えられながら楽しく過ごしています。これから、日々の学校生活の中で、時につまづくこともあるかと思いますが、夢を叶えるために感謝の気持ちを忘れず、努力し続け、誰からも信頼を得られるような歯科衛生士を目指して頑張りたいと思います。



意見をはっきり伝えることが重要だと思います。そして、「なぜ自分は理学療法士になりたいのか」「志望動機を自分の中で整理しておいた方がいいと思います。無事入学が決まったら、入学までの期間は遊ぶのもいいですが、骨や筋肉、その他の器官の名称や機能について勉強しておく、入学後、楽になるかもしれない。これは、入学前に何も準備をしていなかった私自身が痛感していることです。私が昨年この鹿児島医療福祉専門学校を選んだ決め手を最後にお話します。それは、知識や技術だけでなく、医療従事者としての心構えも学べる所です。私は、建学の理念である「真愛」という言葉に強く心惹かれました。患者様に対する奉仕の精神があつたその医療人である私は考えています。入学したての自分とさえ、この「真愛」と言う、自己を愛するようにならざるを得ない信念として持つことができた。

本校は、介護福祉士の資格を取得する為には、最適な環境であると思います。是非この鹿児島医療福祉専門学校へ入学して一緒に介護福祉士になるべく学んでみませんか。



親の吐き

歯科衛生学科 非常勤講師

坂田 篤

日本では義務教育期間に「お金」の事を勉強するカリキュラムがありません。子供がお金に関して興味を持つ事がタブー視される傾向があるからでしょう。

しかし、「お金」に関する教養を身に付けないまま社会に出てしまうと若者は現代において、様々な金融事故に遭遇してしまう危険性があります。金融商品は年々多種多様化を極め、悪徳商法や金融犯罪に巻き込まれる可能性が増していると言えらるでしょう。「お金」は円滑に生活を送る事ができるツール（道具）である事は言うまでもありませんが、また、何よりも労働の結果として入手できる「対価」であるという認識が希薄であることも起因しているのでしょう。

私の授業では、主にお金の流通の仕組み、昨今の雇用労働条件の格差、自助努力としての資産形成（貯蓄）の重要性が益々高まる時代にあつての金融知識、理論武装の重要性などを学生に伝えています。

さて、私事になりますが、県外に進学していた娘が今回、卒業もせずに戻って来ました。明確な目標を持たずにモラトリア



ム的に進学したのを見送って4年・・・何が学びたいのか、将来何をして社会貢献したいのか、確認もせぬまま送り出した親の責任であります。また、親として学ぶ喜び、学べる環境への感謝を気付かせてあげられなかった事を反省もしています。

そして、一般的な社会の価値観、労働のやりがい、苦労、喜び（人）にどの様な施しを行い、どの様に喜んでもらえたか（など）、実体験を語ってやる事が大切であつたと痛感しているところであります。（情報の錯綜が若者を翻弄する今、会話なくして父親が背中中で語る時代は終結したのである。）

娘の学費や生活費として費やしたお金は700万円。このお金と4年間は、彼女の血肉となつてくれるのでしょうか。

（私は学生の皆さんにも実際にかかる学費や一人暮らしの生活費など具体的な数字を示しお

伝えしています。）

本校の学生の皆さんは、目的を持って進学し、将来の社会貢献に高い志があり、目標や夢の実現に対する自分の将来像に強いイメージを持っています。これは高い能力です。今の努力やあるいは悩みといったものが自分を大きく成長させるものだと思つて糧に変えて邁進して欲しいと思つています。

娘は、医療系の専門学校に入り直し、手に職をつける為、リスタートを切りたいそうです。失敗してもいい、挫折してもいい、人生はそこからの次の一歩が肝要。学生諸君にも娘にも、本学の精神「真愛」に基づき、自己を愛するよう他者を愛する事のできる歯科・医療・福祉のプロフェッショナルを目指して力強く踏み出して欲しいと願つてやみません。

ほのぼの通信

夏休み明けのことである。本校の近隣にある企業の方から「先日、車を川の土手で脱輪してしまい、困つてい

るところに南学園の学生さん数名が通るかかり助けてくれた。お礼をしたいので名前を覚えて欲しい。」との電話があつた。「当たり前前の事だからお礼なんかいら

りません。お礼の電話があつた事は伝えておきます。」と云つて対応した。

そのあと、該当する学生たちにお礼の電話があつた旨を伝えるところ、「そうですか」とい



一言が返つてくるとともに「当然ですよ」という雰囲気伝わってきた。これは「真愛」の心身に付けている証であろう。

さすがに、医療・福祉に従事するプロフェッショナルを目指している学生たちである。困った人がいたら、躊躇無く手助けができる。損得ではなく人に役立つ事を実践できる。

このことは、本校の学生たちが、常日頃、南学園の教えを忠実に守り、目標に向かって一生懸命に精進していることの表れであろう。

心から、本校の学生たちを誇らしく思つた出来事であつた。

【歯科衛生学科 第27回生 戴帽式】

9月30日、来賓、保護者、1年生が見守る中、2年生27名が一人ずつ井上学科長からナースキャップを戴き、キャンドルを手にして大きな喜びと感激に浸りました。

戴帽の儀では、2年生全員で「歯科衛生士憲章」を唱和しました。その後、学校長式辞、来賓の本学科顧問飯野和男先生、鹿児島県歯科衛生士会宮脇恵美子会長、本学科同窓会代表小城玲佳様の祝辞を頂きました。

そして戴帽生27名を代表して栗幡千帆さんが「いよいよ臨床実習が始まります。いろいろな困難が待ち構えていると思いますが、先生の言葉を思い出し、仲間・先生方・両親への感謝の心そして、学ばせて頂くという気持ちで、乗り越え、成長していきます。これからも歯科衛生生に携わる者として高い知識・技術・態度を身につけられるよう努力し、常に学ぶ姿勢を持ち続けることを誓います」と決意を述べました。



二つのセレモニー 心も新たに

【看護学科 24回生 看護への思いを新たにする式】
11月11日、71名の学生が臨地実習（12月より3年生の11月までの約1年間）開始に向けて、一人ひとりが目指す看護師像や実習への心構え・目標を決意表明しました。身の引き締まる厳かな雰囲気の中で、ナイチンゲールの灯火をいただいた後「寄り添い」「信頼」「思いやり」「感謝」



等の思いを込め高らかに宣誓しました。引き続き難関に並んだ全員が、同じ道を歩む者として「ナイチンゲール誓詞」を唱和し、心一つにしました。その後、学校長式辞に続いて、看護協会会長様、及び米盛病院看護局長様から厳しくも温かいご祝辞をいただき終了となりました。閉式の際の学生たちの晴れ晴れとして凛とした姿が印象的でした。

平成28年度鹿児島市社会福祉功労者表彰

介護福祉学科

学科長 久留須直也

平成28年10月18日に、平成28年度鹿児島市社会福祉功労者表彰式が鹿児島市中央公民館で行われ、鹿児島市長からのご挨拶をはじめ、各関係者から祝辞をいただきました。介護福祉学科では、開校当時から、福祉関係を主としたボランティア活動に参加してきました。その実績により、平成28年2月には鹿児島市社会福祉協議会から「平成27年度福祉功労者」の表彰を受け、今年度は、鹿児島市

からの表彰を受けることになりました。今後の更なる励みとして、豊かな人材育成と社会貢献に努めてまいります。





今年の学園祭も実習、終講試験などが重なり多忙の中でしたが、各学科、各クラスで研究発表やM-1の催し物の準備をクラス一丸となって精一杯取り組んできました。学園祭の内容は、学術部門として、研究発表・ポスター展示・体験コーナー、エンターテイメント部門として、M-1グランプリ・学生や先生方によるバンド・屋外テントでの模擬店などでした。



よる研究発表が行われました。各学科ともそれぞれの学科の特色を活かしたとても素晴らしい研究発表で、全ての研究内容が興味深いものでした。この取り組みについては、学校長講評でもお褒めの言葉を頂きました。また、各学科全11クラスが参加したポスター展示でも、各学科それぞれの特色を活かし、同じテーマでも視点が異なる様々なポスター展示が行われました。また、実習や授業で学んだ技術を来場者に披露する体験コーナーも各教室に設けられ、看護学科のバイタル測定、歯科衛生

学園祭大成功！



学園祭実行委員長 馬場 健大
(理学療法学科2年)

学科のブラッシング指導、理学療法学科のマッサージや物理療法体験、介護福祉学科の風船バレーなど、各会場が多くの来場者で賑わい、いずれも盛況でした。さらに屋外テントで行われた模擬店も多くの人で賑わい、こちらも大盛況でした。



物の完成度の高さに驚かされました。とても素晴らしい舞台になったと思います。今年の学園祭を成功させ無事終えることができたのは、当日のみならず、本番までの約1ヶ月間、準備に取り組んだ実行委員をはじめ、各学科、各クラスの代表者、先生方のご協力のおかげです。皆様にご協力のおかげです。皆様に心よりお礼申し上げます。この学園祭を機に先輩・後輩間や各学科間、クラスの交流と団結が一層深まればと思います。



参加した学生は、仲間との絆をさらに深め、たくさんの楽しい思い出をつくり霧島を後にしました。



楽しかった「絆の会」

南学園では、平成17年度から霧島にある「南学園セミナーハウス」と「ヴィラ霧島さくら郷」を利用して各学科・クラスごとに1泊2日の宿泊研修を夏休みに実施しています。

今年も7月29日から8月3日の6日間、各学科が特色のある研修や入所者の人達との交流など様々な取り組みを実施してクラスの団結と親睦を図り、教員との絆を深めました。



バドミントン個人女子「2年連続九州大会3位入賞！」
バスケットボール男子優勝！
ボウリング競技団体「2年連続アベック優勝！」

第37回鹿児島県専門学校学校体育大会は、10月5・6日の2日間に渡り県下8会場で行われた。本校の上位入賞は次の通り。

優勝
バスケットボール男子
ボウリング団体男子
ボウリング団体女子
バドミントン個人
ボウリング個人

堀之内彩莉
本田 昂熙
茶園 倫子

準優勝
バレーボール男子
バドミントン団体女子
ソフトボール男子

弓道団体女子
テニス団体男子
バスケットボール女子
剣道個人
テニス個人

吉留 輝 秀

なお、11月16日より長崎市で行われた九州ブロック専門学校学校大会には次の競技が出場した。

バスケットボール男子
バレーボール男子
バドミントン個人
剣道個人
九州大会3位入賞
バドミントン個人
堀之内彩莉

「ヴィラ霧島さくら郷」入居者募集中

霧島神宮の麓に位置し、近くに高千穂の峰を望み、遠くには桜島を眺望できる景勝の地に介護付有料老人ホーム「ヴィラ霧島さくら郷」があります。建学の精神「真愛」を基本理念とし、斬新でセンスの良い建物やゆったりとした、心配りのある居住空間、設備、豊富な湯量の天然温泉、緑豊かな庭園等々、従来の福祉の枠を超えて、より良いものを求められる方々のニーズに応えたクオリティーの高い施設です。



詳しくは、左記までお問い合わせください。
・「ヴィラ霧島さくら郷」
(TEL: 0995-164-8585)

今後の一般・社会人入学試験日程

入試区分	出願期間	試験日
一般3次・社会人4次入試	12月12日(月)～1月31日(火)	2月4日(土)
一般4次・社会人5次入試 ※ (注)	2月13日(月)～3月7日(火)	3月11日(土)
一般5次・社会人6次入試 ※ (注)	3月13日(月)～3月21日(火)	3月23日(木)

※ (注) 定員に達した学科は募集を中止する場合があります。出願前にホームページや電話で確認してください。

☆ 詳細は「平成29年度学生募集要項」をご覧ください。

ホームページ (パソコン) <http://www.minami.ac.jp/>
(携帯) <http://www.minami.ac.jp/mobile>



社会人入学生にさらなる朗報!!

「専門実践教育訓練の教育訓練給付金」制度 (厚生労働省) が4学科で認定!!

対象となる社会人入学生の入学金や授業料等、一部納入金の60% (3年間で上限144万円) の給付を受けられる制度です。平成27年4月から、歯科衛生学科・助産学科で、この教育訓練給付金を受けられることになりました。さらに、平成28年4月入学生から理学療法学科、平成29年4月入学生から介護福祉学科も給付金の対象学科となりました。

※ 詳しくは、本校のホームページをご確認ください。